

令和7年度 和光市立第四小学校 第3回学校運営協議会 議事録

1 開催日時 令和7年12月9日(火) 10:30～

2 場所 和光市立第四小学校 校長室

3 出席者 星谷 光市郎 谷 禮子 榎本 俊明 新井 悦子 富澤 勝広 栗原 眞知子 阿部 梢
設楽 由絵 渡邊 丈裕 高橋 郁美(事務局)

4 協議会内容

- ・2学期の学校生活について
- ・令和7年度教育活動学校評価等について

(質問・意見)

感想「運動会は雨が降る前に終わってよかった。チーム4小のすがたが見られた。特に若い先生方が率先して仕事をし、子供たちとかかわっていた。」

感想「教職員のてきぱきとした動きが良かった。」

質問「TT、少人数など個に応じた指導をしていることがわかったが、教科担任制の導入についてどのようにしているのか。」

学校「学年内で教科担任制を取り入れて、授業の質が上がっている。特に高学年は中学校の教科担任制につながられている。多くの教員で指導することにより、みんなで指導することができている。」

意見「正門の信号がある横断歩道に交通指導員は立たないのか。」

学校「登校時は立っているが、下校時はいない。先日、交通事故があった時に、各担任に横断歩道を渡ること、暗くなる前に帰ることを児童に指導するよう指示した。昨日も、同様に指導するよう指示した。」

質問「新しいマンションができ、児童数は増えるのか。通学路はどうなるのか、心配している。」

学校「地区委員代表と相談している。集合場所、経路、登校時間について検討している。登校時間について、今後調整を図っていきたい。朝、預かりをしているところもあるが、難しい。」

質問「規律ある態度の自己評価シートを今後どのように活用するのか。今力を入れている項目は何か。」

学校「発達段階に応じて必ずフィードバックするようにしている。第三中学校区での生活のきまりがあり、活用している。6年生が中学校入学までに身につけてほしいことは、時間を守ることとあいさつをすること。本校でも年間の重点項目として取り組んでいる。」

質問「学校評価をする時に何を根拠にすればよいのか判断材料が少ないので、多くなるとよい。また、この評価は和光市の教育計画のどの部分に反映させるのか。」

学校「教育委員会では学校評価の見直しをしている。学力、体力、豊かな心の観点で、本校でも見直し昨年度項目を変更した。市と本校の評価を比較検討する。市では総合教育計画を作成中で、子どもの意見も聞いて反映するそうである。」

意見「地域力はなかなか見えないが、和光市にはいろいろな方がいるので、子どもたちに見せてあげたい。様々な情報があると思うが、実際に触れ合う体験があるとよい。」

学校「人材バンクを立ち上げ、1年目は家庭との連携、2年目は公民館との連携を行っている。いろいろな方に関わってもらっている。」

質問「不登校はいるのか。」

学校「長期欠席児童はいるが、教育機関につながっていない児童はいない。」

質問「保護者が教育活動を参観する機会として、読み聞かせの後はいかがか。」

学校「構わない。読み聞かせにお父様が多く参加してくれているので、広げられるとよい。」

5 次回の日程について

令和8年3月4日(水) 10:30～

6 教室訪問 給食試食